

和泉中央連合自治会 7 月度定例会

令和 8 年 7 月 20 日

1 連合会長挨拶

2 依頼報告事項

- (1) 令和 8 年度横浜市泉区社会福祉協議会賛助会費取りまとめのお願い
(泉区社会福祉協議会) ……資料 2●
＜広報よこはま掲載：なし＞
- (2) 土砂災害防止法に基づく基礎調査結果（区域図(案)）の公表について
(神奈川県横浜川崎治水事務所) ……資料 3★
＜広報よこはま掲載：あり（8 月号）＞
- (3) ふるさと納税消防体験について
(泉消防署総務・予防課) ……資料 4
＜広報よこはま掲載：なし＞
- (4) 阿久和川【まほろば地区】河川環境再整備計画（案）について
(下水道河川局河川流域調整課) ……資料 5
＜広報よこはま掲載：なし＞
- (5) 横浜市都市計画マスタープラン（地域別構想）改定に伴う市民アンケート等の実施について
(都市整備局地域まちづくり課) ……資料 6★
＜広報よこはま掲載：あり（8 月号）＞
- (6) 横浜グリーンエキスポにおける「レッツグリーンアクション」及び「球根ミックス花壇づくり」の募集等について
(脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課・泉区区政推進課) ……資料 7★
＜広報よこはま掲載：あり（7 月号）＞
- (7) 「横浜市中期計画 2026～2029」の公表について
(政策経営・国際戦略局経営戦略課、泉区区政推進課) ……資料 8★
＜広報よこはま掲載：あり（7 月号）＞
- (8) 泉区制 40 周年！いっずんぬりえコンテストについて
(泉区区政推進課) ……資料 9★
＜広報よこはま掲載：あり（7 月号）＞
- (9) 自治会町内会 担い手づくり講座の開催について
(市民局地域活動推進課・泉区地域振興課) ……資料 10★
＜広報よこはま掲載：なし＞

(10) ひとり暮らし高齢者等「地域で見守り」推進事業実施に係る民生委員・児童委員
訪問について

(泉区福祉保健課) ……資料 11★

<広報よこはま掲載：なし>

(11) 泉わくわくプランの周知（タウンニュースへの掲載）について

(泉区福祉保健課) ……資料 12

<広報よこはま掲載：なし>

★は郵送による各会長への配送 ●は他のルートで配送します。

3 各部会報告

保健衛生部	防犯部	防災部	交通安全部	福祉厚生部
文化部	スポーツ部	子ども育成指導部	環境部	

4 和泉中央連合議題

別紙参照

= 次回のご案内 =

9月27日（日） 定例会 9：30～

定例会後 地区経営委員会

泉中央公園集会所 にて

以上

地区連合自治会町内会長 様

社会福祉法人
横浜市泉区社会福祉協議会
会長 貝沼 貞夫

令和8年度横浜市泉区社会福祉協議会賛助会費に係る取りまとめについて

日頃より、本会の活動に深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年度の自治会町内会を通じて集まった賛助会費は、皆様のご協力のおかげで総額 658 万円を超え、貴重な財源として区内の様々な福祉活動の展開のため活用させていただきました。

今年度につきましても、会長様はじめ役員の皆様には、多大なお手数をおかけして恐縮ですが、賛助会費の取りまとめについてご協力いただきたくお願い申し上げます。

なお、連合自治会町内会単位ごとに、募集にかかる事務経費を交付いたしますのでご承知おきください。

1 賛助会費募集について

(1) 募集期間 令和8年8月1日(土)～9月30日(水)

(2) 目安額 一口 1,000 円

※なお、より多くの方にご協力いただくため、金額にかかわらず、ご協力をお願いいたします。

※目標額は、令和8年7月1日現在の自治会町内会加入世帯数の10%の方のご協力を目安とさせていただいております。

※賛助会費の60%は当該の地区社会福祉協議会の活動資金となります。

2 事務経費の振込について

(1) 振込額 実績額の5%(1,000円未満切り捨て)×12地区連合

※昨年度までは1地区連合あたり10,000円でしたが、今年度より変更いたします。

(2) 振込先 各地区連合自治会町内会指定口座

(3) 振込日 令和9年1月下旬(予定)

事務担当：藤原・丸山永
電話：802-2150
FAX：804-6042

令和8年度 賛助会費の目標額

【連合名】

和 泉 中 央 連 合

	自治会町内会名	世帯数 (令和8年7月1日現在)	目標額 (円)	7年度 実績額 (円)
1	和泉栄町内会	485	48,500	50,000
2	和泉台谷戸町内会	1,120	112,000	182,800
3	和泉町さつき会	230	23,000	102,400
4	和泉中央南ハイツ自治会	146	14,600	22,000
5	和泉町わかば会	700	70,000	173,000
6	和泉中村町内会	736	73,600	126,000
7	和泉東町内会	636	63,600	175,500
8	金子山自治会	50	5,000	8,000
9	金子山みなみ町内会	44	4,400	5,000
10	上和泉西部自治会	220	22,000	60,500
11	神田町内会	28	2,800	12,000
12	中和泉町内会	122	12,200	15,000
13	並木谷戸町内会	498	49,800	66,625
14	A.G.I 自治会	132	13,200	9,000
15	グレースシアいずみ中央 自治会	280	28,000	28,000
16	パークスクエア横濱 いずみ中央自治会	189	18,900	18,000
	合 計	5,616	561,600	1,053,825

※ 目標額は、令和8年7月1日現在の世帯数で積算しています。

※ 目標額は、加入世帯数の10%×1,000円で算出しています。

区連会 7 月 定例会 資料
令和 8 年 7 月 1 7 日
横浜川崎治水事務所
急傾斜地 第一課

地区連合町内会長 様
自治会町内会長 様

神奈川県横浜川崎治水事務所急傾斜地第一課長

土砂災害防止法に基づく基礎調査結果（区域図(案)）の公表について【情報提供】

1 事業の趣旨

県では地形が変わったり、新たに確認できたがけ地等について、土砂災害警戒区域等の見直し調査を進めており、泉区の調査結果を令和8年7月末に公表します。

2 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。

定例会等で情報提供をお願いいたします。

3 添付資料

- ・調査結果の公表に関する資料
- ・土砂災害防止法パンフレット

4 事業概要

基礎調査結果（区域図(案)）は、県ホームページ神奈川県土砂災害情報ポータルや、横浜川崎治水事務所、県庁砂防課、横浜市建築局企画部建築防災課の窓口で、閲覧することができます。

つきましては、本調査結果の公表について幅広く周知していただきたく、各単位自治会町内会（152 団体）へチラシの送付をお願いいたします。

問合せ先

神奈川県横浜川崎治水事務所

工務部 急傾斜地第一課 中川、吉田

電話 045-411-2520



がけ地の近くにお住まいの皆様へ（泉区）

～土砂災害に備えていただくために～

土砂災害防止法に基づく基礎調査結果（区域図(案)）の公表について

●基礎調査結果（区域図(案)）の公表について

○県では地形が変わったり、新たに確認できたがけ地等について、土砂災害警戒区域等の見直し調査を進めており、**泉区**の調査結果を令和8年7月末に公表します。

○基礎調査結果（区域図(案)）は、県ホームページ神奈川県土砂災害情報ポータルや、横浜川崎治水事務所、県庁砂防課、横浜市建築局企画部建築防災課の窓口で、閲覧することができます。

神奈川県土砂災害情報ポータル

検索で検索



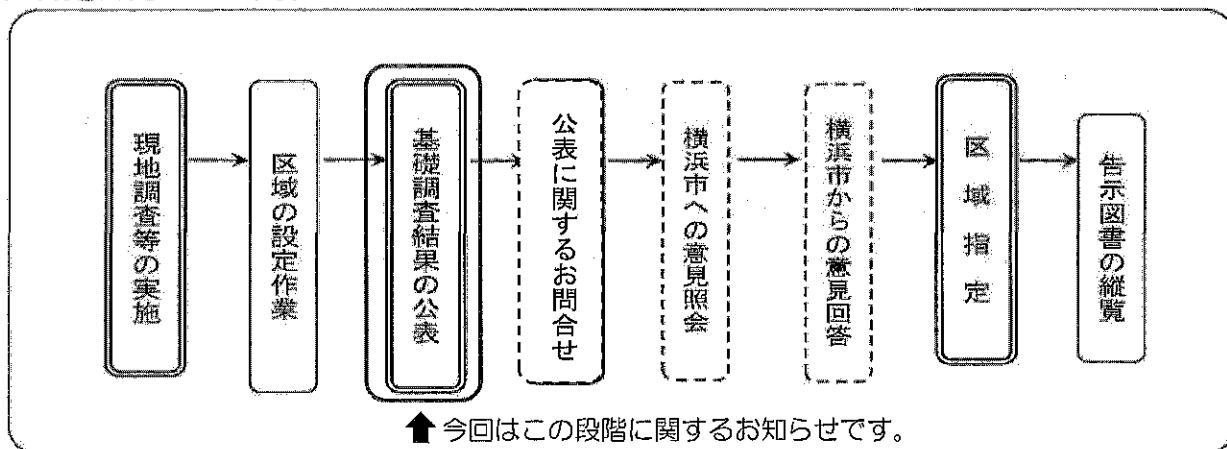
○土砂災害防止法の概要、区域指定の見直し、土地利用の制限などに関する資料については、横浜川崎治水事務所の所属ホームページをご覧ください。

横浜川崎治水事務所 土砂災害に備えています

検索で検索



●区域指定までの流れ



●問合せ先

神奈川県 横浜川崎治水事務所 工務部 急傾斜地第一課
電話：045-411-2520 8:30～17:15（土・日・祝日を除く）



消企第123号

地区連合自治会町内会長 様

横浜市消防局企画課長

令和 8 年度ふるさと納税消防体験について

1 趣旨

ふるさと納税を活用した消防体験は、令和 5 年度から始まり、令和 8 年度は、陸の消防体験を泉消防署のほか、神奈川消防署、港南消防署で実施し、空の消防体験を横浜ヘリポートで実施いたします。全市的な広報は、記者発表などで行っておりますが、実施消防署等がある行政区については、区民の皆様に対し、よりご理解が行き届きますよう、区連会にて情報提供をいたします。

2 お願いしたいこと

- (1) 区連長におかれては、ご承知おきください。
- (2) 地区連長におかれては、地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

3 資料内容

【区連会資料】ふるさと納税消防体験について

お問い合わせ先
消防局企画課
担当 御調、長谷川、糸井
電話 045 - 334 - 6401

ふるさと納税で特別プログラム！

「陸・空の消防」を身近に体験！

消防の仕事を体験できる特別プログラムのご紹介です。

この体験は、横浜市内在住の方も含め、横浜市に一定額を寄附（『横浜消防を応援したい！（消防力の向上）』を選択）いただいた方を対象に、消防の仕事を体験できる特別プログラムにご参加いただけます。

令和7年度では、体験者全数76名のうち、13組36名が横浜市内在住者の寄附者で、横浜市民の方にも貴重な体験を楽しんでいただきました。

年齢の割合では、6～15歳が23%、40代が25%と半数を占めており、小学生のいる親子世代を中心にご愛用いただいている状況でございます。

地域で行う防災指導などにより、消防や防災に触れていただく機会はございますが、プラスアルファの体験をふるさと納税寄附者に対して、実施させていただくことをご紹介します。

1 対 象 者

横浜市にふるさと納税として寄附していただき、体験を希望される方（先着順）

※ 横浜市内在住の方も対象となります。

※ 陸の消防体験は6歳以上の方が対象となります（空の消防体験に年齢制限はございません）。

※ 体験者が18歳未満の場合は、必ず保護者が引率してください。

【特典の参加可能人数】

2万5千円以上の寄附で1名体験可能

（例）家族2名で体験を希望の場合は、2名分の寄附が必要となります。

2 体 験 内 容

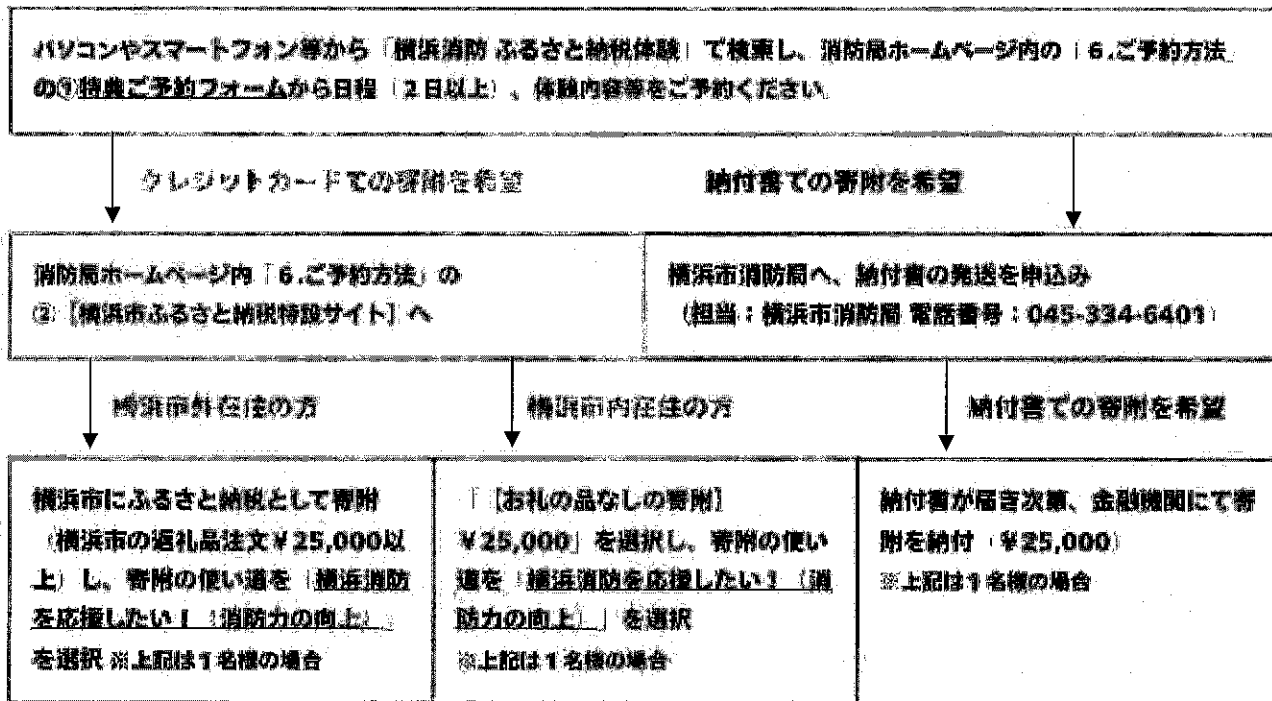
	陸の消防体験	空の消防体験
体験内容	・実際の消防車に乗って走行体験 ・火災想定訓練及び救出訓練体験 ・はしご車搭乗体験 ・消防車の前で記念撮影 など ※署により一部内容が異なります。	・特殊な訓練施設で行う訓練の見学 ・飛行しているヘリからの救助訓練を間近で見学 ・ヘリコプターの内部説明、見学 など ※空の消防体験では、地上に止まっているヘリコプターへの搭乗となります。（搭乗しての飛行はできません。）
体験場所	・神奈川消防署（神奈川区広台太田町3番8号） ・港南消防署（港南区港南四丁目2番10号） ・泉消防署（泉区和泉中央北五丁目1番1号）	・横浜ヘリポート（金沢区福浦三丁目2番地）

※体験内容は天候等により、当日変更される場合があります。

※その他詳細については、「横浜消防 ふるさと納税体験」で検索、または、消防局企画課までお電話ください。

3 ご予約方法

(※全額「横浜消防を応援したい」へのご寄附が必要です。)



4 注意事項

- (1) お申込み期限は、希望日の月から2か月前の末日までとします。(例) 令和8年10月18日(日)の体験日に予約したい場合→令和8年8月31日(月)までに要予約
※8月に関しては例外とし、実施日の7日前までの申込期限とします。
- (2) 体験日当日に、横浜消防へのご寄附が証明できるもの(スクリーンショット、支払い画面の印刷物等)をお持ちください。確認が取れない場合は、体験をすることはできませんので、ご了承ください。

5 予約・人数について

- (1) 各回の最小催行人数は4名となります。4名以上集まらなかった場合は、中止又は延期等の連絡を体験希望日から2～3週間前までに電話又はメールで連絡します。
(※8月実施日のご予約は、体験日の3～7日前に連絡します。)
- (2) 8月の体験日をご予約希望の方は、体験日の7日前までに、予約を申請してください。
- (3) 各日程、上限人数に達した場合(陸の体験8名、空の体験15名)は、ご予約が完了している場合でも、日程調整させていただく場合がございます。

お問い合わせ先 横浜市消防局 企画課 Tel 045-334-6401

1 開催日程（予定）

(1) 陸の消防体験

※陸の消防体験は、神奈川消防署・港南消防署・泉消防署の3か所で3日程ずつご用意をしています。

ご予約の際は、お間違えないようご確認ください。

令和8年8月

- ・8月2日(日曜日)10:00～12:00 (神奈川消防署:実施人数4～8名)

令和8年9月

- ・9月5日(土曜日)10:00～12:00 (港南消防署:実施人数4～8名)
- ・9月26日(土曜日)10:00～12:00 (泉消防署:実施人数4～8名)

令和8年10月

- ・10月18日(日曜日)10:00～12:00 (神奈川消防署:実施人数4～8名)

令和8年11月

- ・11月8日(日曜日)10:00～12:00 (港南消防署:実施人数4～8名)
- ・11月23日(月曜日・祝)10:00～12:00 (泉消防署:実施人数4～8名)

令和8年12月

- ・12月6日(日曜日)10:00～12:00 (神奈川消防署:実施人数4～8名)

令和9年1月

- ・1月23日(土曜日)10:00～12:00 (港南消防署:実施人数4～8名)

令和9年2月

- ・2月20日(土曜日)10:00～12:00 (泉消防署:実施人数4～8名)

(2) 空の消防体験（横浜ヘリポート）

令和9年2月

- ・2月14日(日曜日)10:00～12:00 (実施人数4～15名)
- ・2月20日(土曜日)10:00～12:00 (実施人数4～15名)
- ・2月23日(火曜日・祝)10:00～12:00 (実施人数4～15名)
- ・2月27日(土曜日)10:00～12:00 (実施人数4～15名)

※すべての体験において、最少催行人数（4名）に達しない回は中止又は延期します。

地区連合自治会町内会長 様

下水道河川局河川流域調整課長

阿久和川【まほろば地区】河川環境再整備計画(案)について

1. 趣旨

泉区を流れる阿久和川のまほろば地区では、地域ニーズや取り巻く環境の変化のほか、河川施設の老朽化などを踏まえ、地域の皆様にとってより安全で親しみやすい水辺空間となるよう、河川環境の再整備の検討を進めています。

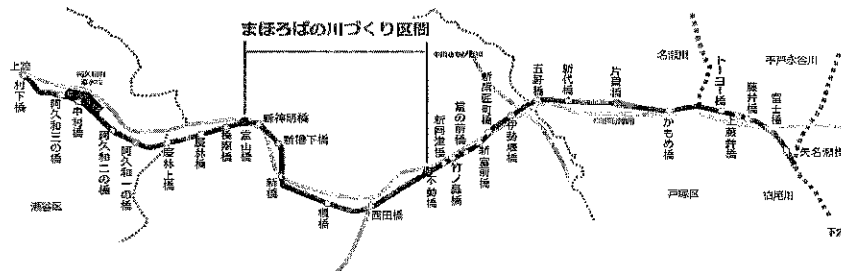
本日は、再整備の方向性をまとめた「阿久和川【まほろば地区】河川環境再整備計画(案)（以下、計画(案)という。）」について、ご報告いたします。

2. お願いしたいこと

- ・区連長におかれては、ご承知おきください。
- ・地区連長におかれては、地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

3. 阿久和川の概要

阿久和川は、瀬谷区三ツ境付近を源流とする境川水系柏尾川の支川で、瀬谷区、泉区、戸塚区を西から東へ流れる、延長 5.51km の二級河川です。まほろば地区では、平成 5 年度から「まほろばの川づくりモデル事業」により、河川改修とあわせて誰もが親しみやすい水辺環境の整備を進めてきました。



4. 計画(案)概要(別添資料)

【検討の進め方】

昨年度、まほろば地区沿川の岡津小学校及び新橋小学校で実施したワークショップや、中川連合町内会・新橋連合自治会の皆様との意見交換も踏まえ、検討を進めてきました。

【特徴】

計画(案)は、小学生約100名とのワークショップでいただいた意見を反映し、「自然」「景観」「安全」「地域」「利用」の5つの視点で整理をしています。

5. 今後の予定

令和8年8月末を目途に計画を公表する予定です。

担 当: 下水道河川局河川流域調整課 藤澤・渡辺
 電 話: 671-4215
 メール: gk-kasenchousei@city.yokohama.lg.jp

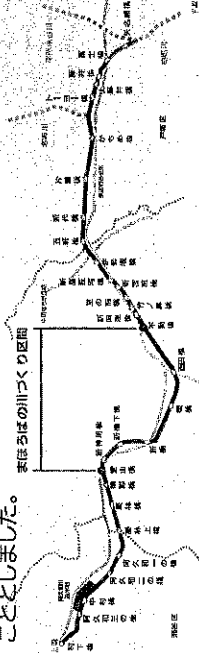
阿久和川まほろば再整備の背景と目的

阿久和川は瀬谷区三ツ境付近を源流とし、横浜市内を瀬谷区、泉区、戸塚区にわたって流れる延長5.51km、流域面積14km²の境川流域(境川水系)に属する二級河川※です。

※ 都市計画局が指定した河川

平成5年以降、「すべての人にやさしい河川環境の実現」を目標とした「まほろばの川づくりモデル事業」の一環として、泉区堂山橋〜不動橋間約1.5kmを対象に、5つの親水拠点を整備し、多くの人々に愛されてきました。

整備から約30年が経過し、地域ニーズや取り巻く環境の変化のほか、施設の老朽化等を踏まえ、貴重な地域資源である河川空間のさらなる利活用が図られるよう、地域のまちづくりと一体となった川づくりを進めるため、まほろば地区の再整備を実施することとしました。



阿久和川の水質

阿久和川の水質は、平戸永谷川と合流後の柏尾川(吉倉橋)で観測されており、環境基準はC類型に指定されています。水の汚れ指標となるBOD(75%値)は令和6年度で0.7mg/Lとなっており、環境基準値(5mg/L)を下回り、良好な水質環境となっています。

阿久和川の生きもの

阿久和川では、オイカワ、アブラハヤなどの魚類が多数生息し、ミナメダカ※のような貴重な魚種のほか、モクズガニなど海から遡上してくる種も確認されています。また、ホテルの餌となるカワナや多数のトンボ類など市民にも身近な種類も確認されているなど、豊かな河川環境となっています。

※ 環境省レッドリスト・準絶滅危惧Ⅱ類、神奈川県レッドデータブック・絶滅危惧ⅠA類に指定されている。

再整備検討の進め方

本事業は、「阿久和川まほろばの川整備計画」(平成4年度)の考え方を継承しつつ、横浜市区川水辺環境の保全・創出に関する指針(令和8年3月策定)のリーディングモデルとして、3つの基本方針を踏まえ、地域の子どもたちや地元住民の意見を反映しながら、再整備計画の検討を進めていきます。

「阿久和川まほろばの川整備計画」(平成4年度)

「まほろばの川づくりモデル事業」(令和7年度)

「阿久和川水辺環境の保全・創出に関する指針」(令和8年)

阿久和川「まほろば地区」河川水辺環境再整備計画

横浜市区川水辺環境の保全・創出に関する指針

「横浜市区川水辺環境の保全・創出に関する指針」は、市内の良好な河川水辺環境を保全・創出していくことを目的に、令和8年3月に策定しました。

本事業は、そのリーディング事業として、①快適②オープン③ネイチャーポジティブの3つの基本方針を踏まえた再整備を行います。



小学生ワークショップ

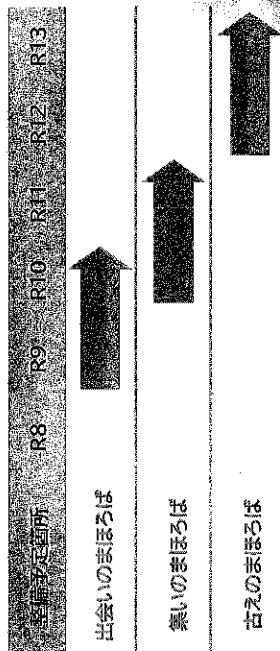
本事業の検討にあたっては、まほろばの拠点付近の2つの小学校で、阿久和川の水質調査や生き物観察やグループワークを実施し、阿久和川の将来をみんなで考えました。

ワークショップでいただいた子どもたちの意見を本計画に反映し、「自然・景観・安全・地域・利用」の5つの観点で整理しました。



自然	・生き物を増やす ・虫取り ・自然を増やす など
景観	・きれいな川 ・花の施設 ・ごみを減らす など
安全	・注意喚起看板 ・スロープ ・手すり ・街灯 など
地域	・ゴミを減らすイベント ・お祭り ・生き物観察会 など
利用	・お花見 ・散歩 ・休憩 ・芝生広場 ・ベンチ ・ピクニック など

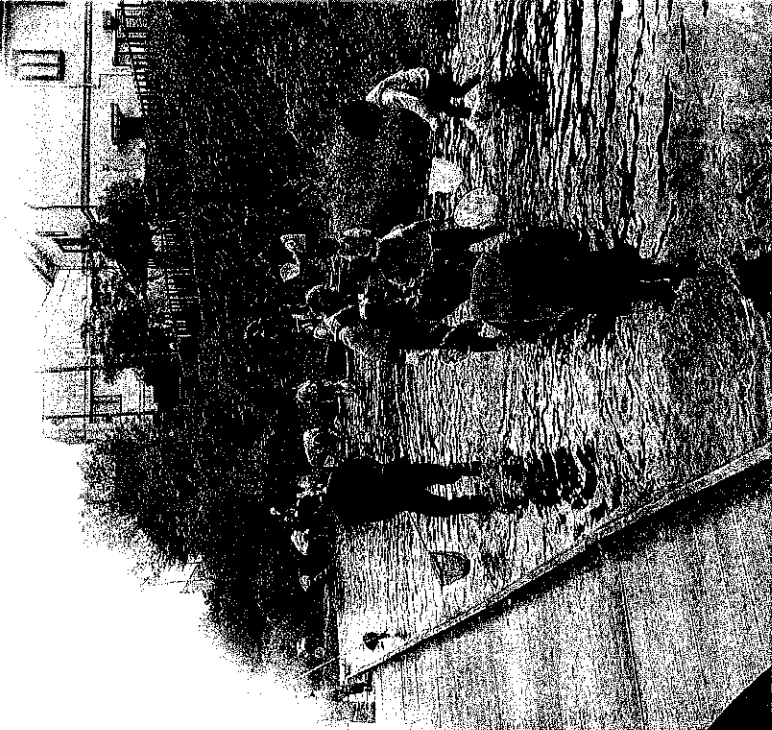
今後の整備スケジュール (予定)



お問い合わせ

横浜市 下水道河川局 河川部
電話：045-671-4215
メール: sk-kasenchousei@city.yokohama.lg.jp

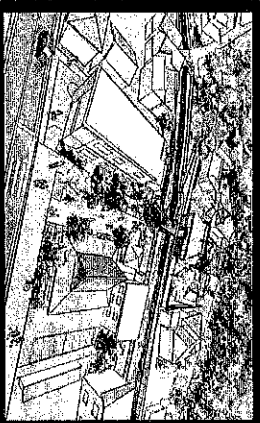
阿久和川「まほろば地区」 河川環境再整備計画(案)



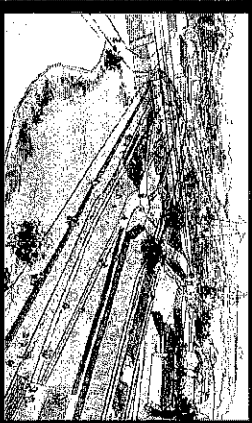
再整備のテーマ ひと・まち・生きものがつながる川づくり

これまで、日々の暮らしに寄り添う親水空間として多くの市民に親しまれてきた“阿久和川まほろば”の歴史を守り、未来に継承していくため、以下の3つのコンセプトを掲げ、阿久和川を中心に緑や生物・地域の人々・まちがつながり豊かになる、「素晴らしいところ＝まほろば」の川づくりを進めていきます。

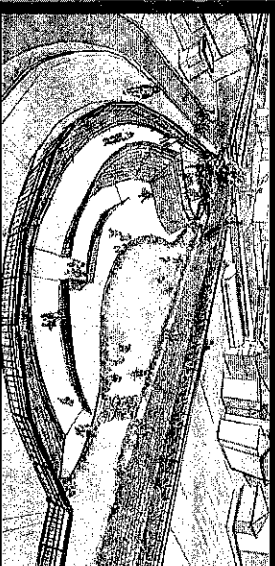
- まほろば再整備の視点
- 自然
 - 景観
 - 安全
 - 地域
 - 利用



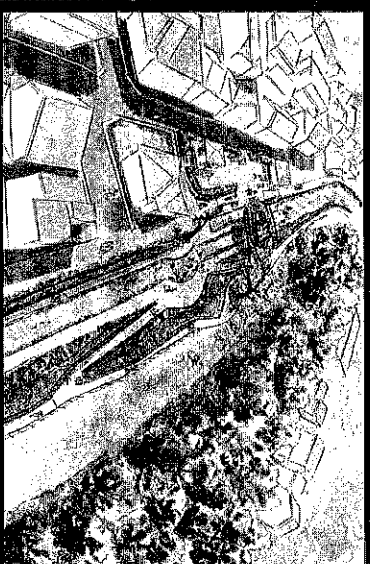
集いのまほろば
昔ながらの街並みの雰囲気にとっとり浸りながら、水辺で憩う空間



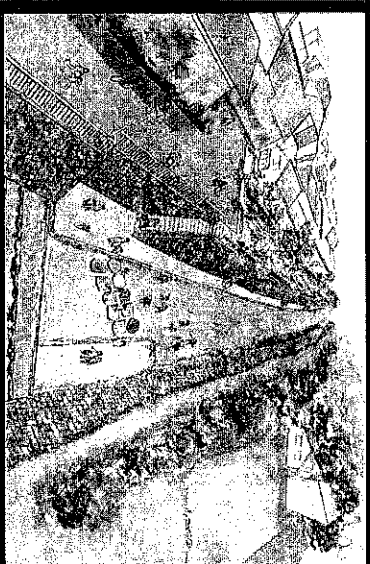
ふれあいのまほろば
自然のやさしさとのふれあい、人々のふれあいが感じられる水辺空間



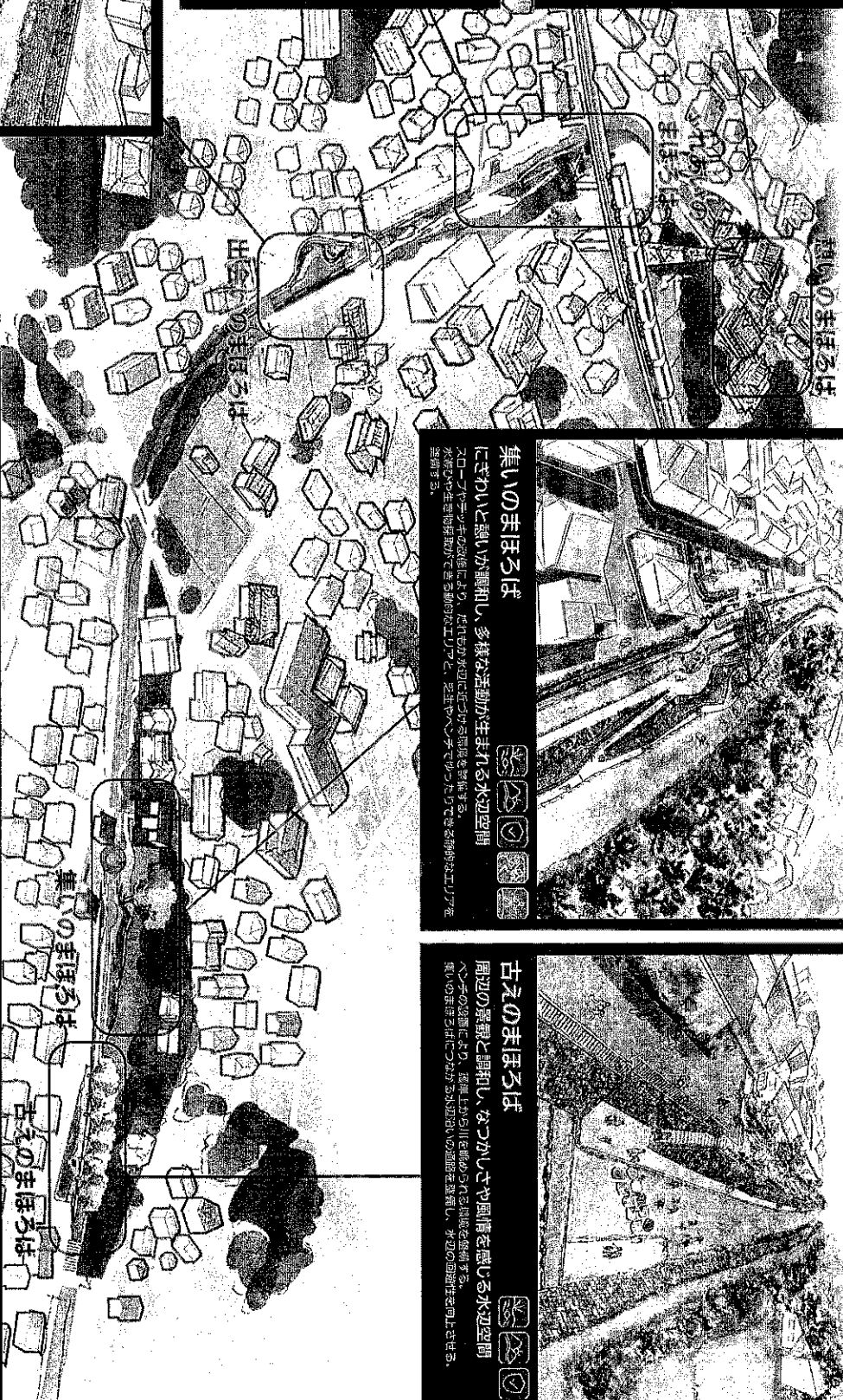
出合いのまほろば
自然に親しみ、発見や気づきが広がる水辺空間
スロープや芝生の空間により、花や草花が咲く地域を創出する。生き物が遊びやすい環境づくりと、緑や水辺、交流が促される水辺空間を創出する。



集いのまほろば
にぎわいと憩いが調和し、多様な活動が生まれる水辺空間
スロープや芝生の空間により、花や草花が咲く地域を創出する。生き物が遊びやすい環境づくりと、緑や水辺、交流が促される水辺空間を創出する。



古えのまほろば
周辺の景観と調和し、なつかしさや風情を感じる水辺空間
スロープや芝生の空間により、花や草花が咲く地域を創出する。生き物が遊びやすい環境づくりと、緑や水辺、交流が促される水辺空間を創出する。



川づくりのコンセプト

みんなにやさしい川 ... 誰もが安心・安全で快適に過ごすことができる“まほろば”
地域とともに育む川 ... 地域の人々が憩い、集い、交流し、地域とともに育てていく“まほろば”
自然とともに生きる川 ... 生きものや植物と共生できる豊かな自然環境がある“まほろば”

横浜市都市計画マスタープラン（地域別構想）改定に伴う
市民アンケート等の実施について【情報提供】

1 事業の趣旨

令和 7 年の横浜市都市計画マスタープラン（全市プラン）の改定を踏まえ、現在、地域別構想（区プラン）の改定を進めています。区プランとは、地域ごとの特性や課題を踏まえて、将来のまちづくりの方針を示すものです。今回の改定では、2040 年のまちの姿とその実現に向けた方針を示します。改定にあたっては、素案作成前に市民の皆様にご意見を伺いながら検討を進めるため、7 月末から市民アンケートやパネル展を実施します。

2 お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で周知をお願いします。

3 市民アンケートとパネル展の概要

(1) 市民アンケートについて

今後、特に力を入れてほしいまちづくりの取組や区の魅力等をお聞かせください。

いただいたご意見は今後素案作成に活用させていただきます。（選択式 6 問程度）

回答方法：電子申請・電子メール・郵送・FAX で回答

期 間：7 月 27 日（月）～8 月 31 日（月）

※広報よこはま 8 月号（市版）はま情報にて、市民アンケート実施を掲載予定です。

※詳細は別紙チラシをご参照ください。チラシは、各区庁舎・地域ケアプラザ等にも配架予定です。

(2) パネル展について

今回の区プラン改定の背景や考え方をお知らせするために実施します。

場所：市庁舎及び各区庁舎

期間：8 月 3 日（月）～8 月 31 日（月）

（市庁舎・区庁舎ごとに上記期間内で 1 週間程度開催予定）

※詳細は、別紙チラシに掲載の市ホームページでご案内します。

都市整備局 地域まちづくり課
担当 奥村・山崎・岩谷・大串・豊島
電話：045-671-2939 /FAX 045-663-8641
メール：tb-toshimas-ku@city.yokohama.lg.jp



まちの将来像について ご意見をお聞かせください

皆さまのご意見を今後のまちづくりの参考とするため、
アンケートのご回答にぜひご協力をお願いします。

実施期間 2026年7月27日 から **8月31日まで**

回答方法 ①【推奨】電子申請システムでのご回答 →



② ホームページに掲載のアンケート用紙でのご回答

・電子メール：tb-toshimas-ku@city.yokohama.lg.jp

・郵送：横浜市中区本町6丁目50番地の10 22階 都市整備局地域まちづくり課

・FAX：045-663-8641

市庁舎、区庁舎でパネル展を開催しています！

アンケート用紙のダウンロード、パネル展の詳細については

横浜市 地域別構想



で検索！

01 区プランって何？

区プランは、地域ごとの特性や課題に応じた
具体的なまちづくりの方針を示すものです。

改定する区プランでは、14年後の2040年
のまちの将来像やまちづくりの方針を示します。

02 アンケートで何を聞きたいの？

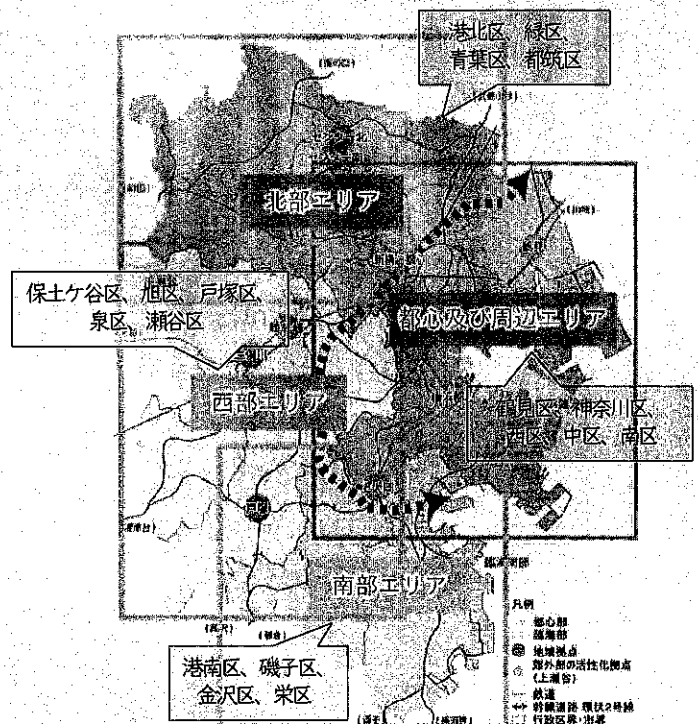
市民の皆様が実現してほしいまちづくりの
ために、特に力を入れてほしい取組やまちの
魅力などについてお聞かせください。

今回いただいたご意見を参考に素案を作成し、
今後改めてご意見を伺います。



03 区プランのエリア設定

土地利用の特徴や、暮らしの実感に基づく
鉄道沿線等の生活圏や経済活動ごとに、市域
を4つのエリアに分けてまちの将来像を示す
エリア別方針と、18区ごとの魅力や特徴を
踏まえたきめ細やかなまちの将来像を示す
区別計画を作成します。



横浜グリーンエキスポにおける「レッツグリーンアクション」及び
「球根ミックス花壇づくり」の募集等について【情報提供】

1 事業の趣旨

横浜グリーンエキスポについて、環境に関するワークショップ等を行う「レッツグリーンアクション」の企画募集及び市内の5会場で同時に球根を植える「球根ミックス花壇づくり」の参加者募集を開始します。また、民間施設や公共施設等で「機運醸成ステッカー」の掲出を開始しますので、お知らせします。

2 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 「レッツグリーンアクション」の企画募集について

(1) 概要

環境活動に取り組んでいる又は始めてみたい団体・個人等の皆様から、横浜グリーンエキスポの会場で実施いただく環境に関するワークショップ等を募集します。

(2) 募集する企画例

ワークショップ、体験型展示、園芸教室、創作体験 など

(3) 対象・組数

環境活動に取り組んでいる又は始めてみたい団体、個人、企業、学校等 100組程度

(4) 募集期間

令和8年7月21日(火)～9月4日(金)

(5) 申込方法

インターネットの応募フォーム

(<https://expo2027yokohama.or.jp/learn-enjoy/letsgreen/>)

(6) お問い合わせ先

「環共」プログラム事務局

〔電話〕 03-6268-8676 ※受付時間：平日・午前9時～午後5時30分

〔メール〕 info@letsgreenaction.expo2027yokohama.or.jp



4 「球根ミックス花壇づくり」の参加者募集について

(1) 概要

市民参加による花壇づくりを通して、市民の皆様とともにつくる横浜市出展を目指します。

ギネス記録に挑戦し、横浜グリーンエキスポの開催に向けた機運醸成を図るため、花壇づくりへの参加者を募集します。

(2) 募集人数

2,100名

(3) 募集期間

令和8年7月27日(月)～10月9日(金)

(4) 申込方法

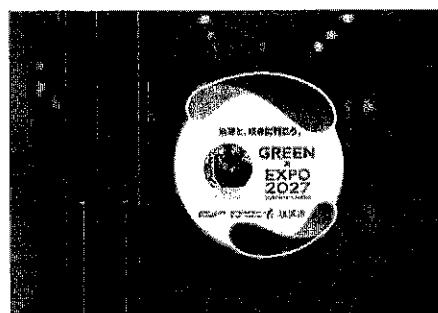
詳細はホームページを確認いただき、応募をお願いいたします。

(<https://yokohama-field-greenexpo2027.city.yokohama.lg.jp/event/>)



5 「機運醸成ステッカー」の掲出について

地域や企業の皆様の協力を得ながら、まち全体でエキスポへの期待感や応援ムード、盛り上がりを醸成するため、市民や来街者など多くの方々が訪れる民間施設等に8月頃から順次配付し、掲出いただく予定です。



6 送付資料

- ・「レッツグリーンアクション」募集チラシ
- ・「球根ミックス花壇づくり」募集チラシ

仕様: 11cm × 11cm 両面シール
製作枚数: 10万枚
掲出期間: 令和8年8月上旬～
横浜グリーンエキスポの終了日
(令和9年9月26日)まで

3について

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課
担当 藤原、木下
電話 045-671-4627 /FAX 045-212-1223
メール da-greenexpo@city.yokohama.lg.jp

4について

みどり環境局戦略企画課
担当 野本
電話 045-671-2032 /FAX 045-550-4093
メール mk-expo-ryokukasai@city.yokohama.lg.jp

5について

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課
担当 西尾、雨宮
電話 045-671-4627 /FAX 045-212-1223
メール da-greenexpo@city.yokohama.lg.jp

「横浜市中期計画 2026～2029」の公表について

1 趣旨

今後 4 年間の横浜市政の指針となる「横浜市中期計画 2026～2029」（以下「本計画」という。）は、6 月 5 日に横浜市会において議決されました。※1

本計画の策定に当たっては、横浜市町内会連合会及び各区区連会の皆様に、市民意見募集やパブリックコメントをはじめ、多大なる御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

このたび、本計画の冊子及び概要版を横浜市ホームページで公表しました。

本計画は、「市民の実感」で政策の成果を測り、データに基づく検証・改善を重ねることとで、市民生活の向上を図ることを目指しています。

本計画に掲げた戦略や政策等を皆様と共有し、連携しながら、共に目指す都市像「明日をひらく都市」の実現に取り組んでまいります。

本計画の周知に御協力のほど、何卒お願い申し上げます。

※1 附帯意見を付して議決

2 お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で周知をお願いします。

3 公表資料

単位会長あてに概要版パンフレットを送付します。詳細は別添をご参照ください。

また、確定版冊子の販売及び概要版パンフレットの配布は以下のスケジュールで予定しています。

	確定版冊子（有償販売）	概要版パンフレット
7 月 2 日	市ウェブページ※2で公表済み	市ウェブページ※2で公表済み
7 月区連会	－	単位会長あて送付
7 月中下旬	－	配布開始予定 （市民情報センター、区役所等）
8 月頃	販売開始予定 （価格、時期など決まり次第、市ウェブページ※2で公表します）	－

※2 市ウェブページ

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/hoshin/4kanen/2026-2029/chuki2026-.html>



政策経営・国際戦略局経営戦略課
担当 山口、岡田
電話 045-671-2010 / FAX 045-663-4613
メール ss-keieisenryaku@city.yokohama.lg.jp

泉区制 40 周年！いっずんぬりえコンテスト【周知依頼】

1 事業の趣旨

今年は、泉区が誕生してから 40 周年となることから、年間を通して様々な周年事業を実施しています。その取組の一つとして、未就学児から大人まで誰でも参加できる「泉区制 40 周年！いっずんぬりえコンテスト」を開催します。紙のぬりえはもちろん、パソコンやタブレットを使ったデジタルぬりえも募集しています。

2 お願いしたいこと

【区 連 長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 イベントの概要

(1) 募集期間 令和 8 年 7 月 1 日（水曜日）から 8 月 25 日（火曜日）

(2) 対 象 泉区在住・在勤・在学の方

(3) 応募部門・応募方法

	紙のぬりえ	デジタルぬりえ
応募部門	① 小学生以下 ② 一般（年齢制限なし）	① 中学生以下 ② 一般（年齢制限なし）
応募方法	区役所 101 窓口へ持参または郵送で提出	メールでデータ（jpeg または PDF）を提出



▲イベント詳細

(4) 展 示 応募作品は泉区役所 1 階ホールにて展示いたします。

（予定期間）令和 8 年 10 月 19 日（月曜日）～11 月 12 日（木曜日）

(5) 賞 品 受賞者にはいっずんぬいぐるみ等の豪華賞品をプレゼントします。

(6) 詳 細 <https://www.city.yokohama.lg.jp/izumi/shokai/kinenjigyo40/nurie.html>

4 参考資料

チラシ

泉区区政推進課広報相談係

担当 菅沼、宮野

電話 045-800-2337 /FAX 045-800-2506

メール iz-kohobukai@city.yokohama.lg.jp

令和 8 年度地域の担い手創出支援事業
「自治会町内会担い手づくり講座」の実施について（ご案内）

1 趣旨

自治会町内会の会長や役員の皆さまにおかれましては、日頃から地域の様々な活動にご尽力くださり感謝申し上げます。

令和 8 年度も自治会町内会の会長や役員の皆さまを対象に、役員のなり手不足や会員の高齢化という顕在化してきている課題に対し、新たな参加者を増やすための工夫や、具体的事例を踏まえた効果的な手法について、自治会町内会運営のヒントとしていただくための講座を実施します。

2 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いするとともに、参加についてご検討ください。

3 講座の概要

地域の担い手を増やすきっかけとなるような、誰もが関わることのできる「小さな参加のかたち」の考え方や実践事例をご紹介します。

(1) 講師

大塚 朋子氏（NPO 法人 こまちぷらす理事）

地域における多様な主体との関わりや、地域の担い手を増やすきっかけづくりなどについてお話しいたします。

落合 稔氏（東京都大田区 田園調布西町会会長）

実際の自治会・町内会活動のご経験を交えながら、新たな担い手づくりや参加促進の工夫について、実践事例をお話しいたします。

(2) 日時・会場

- ① 9 月 5 日（土） 14 時～16 時【かながわ県民センター】
- ② 9 月 10 日（木） 14 時～16 時【サンハート（旭区民文化センター）】
- ③ 9 月 16 日（水） 14 時～16 時【港南公会堂】
- ④ 9 月 29 日（火） 14 時～16 時【緑公会堂】

4 申込み方法等

(1) 申込み方法

電子申請システムでの申請または
Eメール、電話、FAXのいずれかでお申込みください。



▲電子申請システム
(お申込みはこちらから)

(2) 申込期限：令和8年8月14日（金）まで

※応募者多数の場合は抽選で受講者を決定し、
ご希望の回に参加いただけない場合のみ、8月28日（金）までにメールでご連絡いたします。
(定員に満たない場合は、引き続き受け付けます)

(3) Eメール、電話またはFAXによる申込み・問合せ先

電話：800-2333

FAX：800-2507

Email: iz-chiikiriyoku@city.yokohama.lg.jp

(申込み・問合せ先の詳細は、添付のチラシをご参照ください)

5 添付資料

チラシ：「気軽な参加から広げよう！ 自治会町内会担い手づくり講座」
※本市ホームページにも掲載します。



▲令和8年度地域の担い手創
出支援事業ホームページ

6 令和7年度の開催実績（参考）

昨年度は「防災」をテーマに、地域のつながりづくりを目的とした講座を実施しました。
収録動画を市のホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

参加者の感想

- ・今後の自治会活動の参考になった。
- ・地域の皆さんにどのように自治会活動に関わってもらおうかを考える機会になった。
- ・自分の自治会や周りの友人等へ内容を共有したいと思った。



▲令和7年度地域の担い手創
出支援事業ホームページ

地域振興課地域力推進担当

担当 井戸、宇野

電話 045-800-2333 /FAX 045-800-2507

メール iz-chiikiriyoku@city.yokohama.lg.jp

資料 11

泉区連長会資料
令和8年7月17日
泉区福祉保健課

地区連合自治会町内会長 様
自治会町内会長 様

泉区福祉保健センター
福祉保健課長 岩井 裕子

令和8年度ひとり暮らし高齢者等「地域で見守り」推進事業実施に係る
民生委員・児童委員訪問について（情報提供）

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素から、区政及び地域福祉の推進に御尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記について、訪問通知を対象となる方にお送りしておりますが、今後
8月～10月にかけて民生委員・児童委員による訪問が行われることを情報提供
させていただきます。

添付資料

民生委員・児童委員訪問通知

（問合せ先）

泉区福祉保健課運営企画係
梅田、片山
電話 800-2401

地区連合自治会町内会長 様

泉区福祉保健課長

泉わくわくプランの周知(タウンニュースへの掲載)について(情報提供)

第5期泉わくわくプラン(泉区地域福祉保健計画)が完成し、令和8年度は推進1年目となります。12地区の地区別計画の取組を住民の皆様に広く知っていただくとともに、地域活動への参加を促すことを目的として、地域で行われる行事やイベント等をタウンニュース(各地区、年間を通し1回)で紹介します。

1 掲載時期

令和8年度6月～3月末の期間中に1回

2 掲載までの流れ

- ① 掲載を希望する内容や時期の1, 2か月前にタウンニュースの取材
- ② 掲載案をタウンニュースが作成→内容確認→掲載

3 地域への依頼状況

3月の地区社協分科会にて、掲載希望記事について提出を依頼しました。現在各地区の担当職員を通じて取材等が行われています。(既に掲載済の地区もあります。)

また、タウンニュースとのつながりができた際には、ぜひ積極的にお声掛けいただき、地域の取組等の取材につなげていただけますと幸いです。

4 掲載記事のサイズ

1地区あたり、中面全3段(左右 24.9cm×天地 9.6cm)の1/2

【担当】

泉区福祉保健課事業企画担当

担当者 久保田・伊藤・坂川

電話 800-2433

FAX 800-2516

メール iz-chifuku@city.yokohama.lg.jp

2026 年 7 月度 連合定例会補足資料

1. 和泉中央連合自治会 関連

- ・和泉中央公園集会所の固定電話／FAXにつきまして、固定費削減を理由に解約を検討しています。（携帯電話への変更）懸念などありましたらお知らせください。

2. 区連会での情報共有

- ・リチウムイオン電池を原因とした火災が横浜市で過去最高（44 件）とのこと。
一般的に言われている注意点
(1)製品本体に強い衝撃、圧力を加えない。高温の環境に放置しない。
(2)充電中は周囲に可燃物を置かない。
(3)膨らんでいる、熱くなっている、変な臭いがするなどの異常を感じたら使用中止。
(4)充電コネクタの破損や水ぬれに注意。
- ・ビニールハウスでの盗難が 2 件発生している。
施錠ができない（しない）場所でも、気持ちを緩めないでください。

3. 泉区制 40 周年記念事業 関連

多くの事業が開催され企画調整中です。ご参考に情報連携いたします。
詳細は改めてご報告いたします。

- ・記念式典 11 月 3 日午後 泉公会堂
- ・泉区各地での広報活動（ステッカー掲示・のぼり旗や横断幕設置）
- ・写真で BINGO → 【QR コード A】
- ・LINE スタンプ販売中 → 【QR コード B】
- ・ぬりえコンテスト 7 月～8 月募集 → 【QR コード C】
- ・ご協賛いただける皆さまを募集 → 【QR コード D】
- ・プロスポーツ選手との交流（野球・バスケット） 11 月
- ・気球イベント（検討中） 11 月 深谷通信所跡地
- ・40 周年記念切手（検討中）

【QR コード A】



【QR コード B】



【QR コード C】



【QR コード D】



